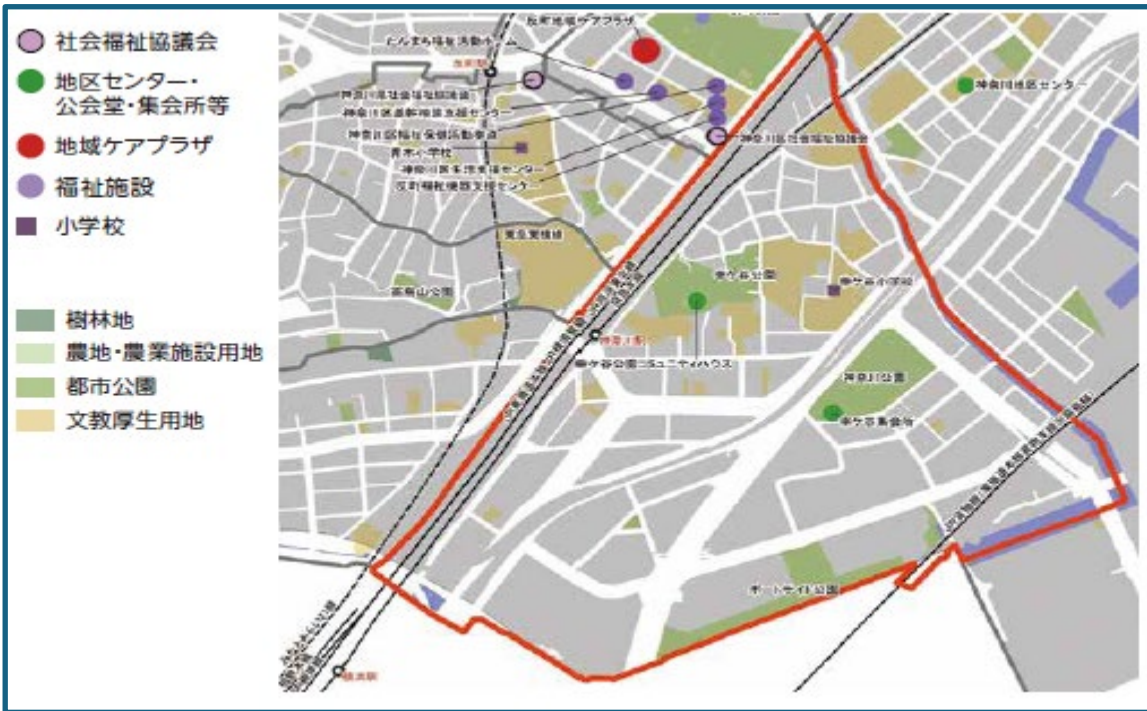


幸ヶ谷地区について

1 【地区概要】

横浜駅の北東に隣接し、みなとみらいに近く交通の利便性が高い地区でありながら、幸ヶ谷公園、神奈川公園、ポートサイド公園といった都市公園があり、洲崎神社、神奈川宿等の歴史やヨコハマポートサイド地区における街づくりのコンセプトである「アート&デザイン」など多彩な都心臨海部の地区です。

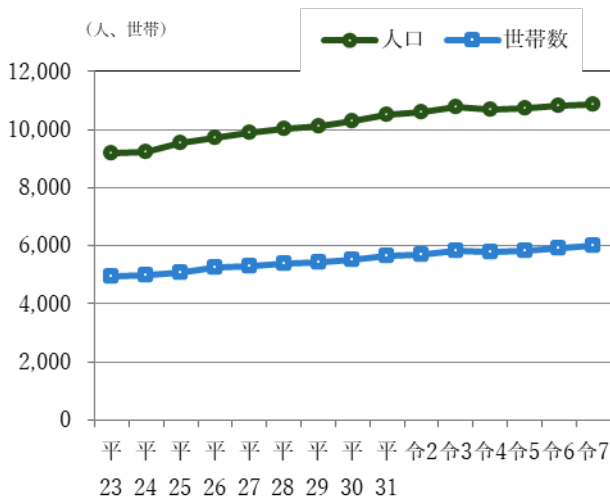
当地区では、幸ヶ谷地域まつりなど様々な行事・イベントの開催を通じて、地域の方々の世代をこえた「つながり」や「地域の賑わい」づくりに取り組んでいます。



2 【人口世帯の状況 (令和7年3月末)】

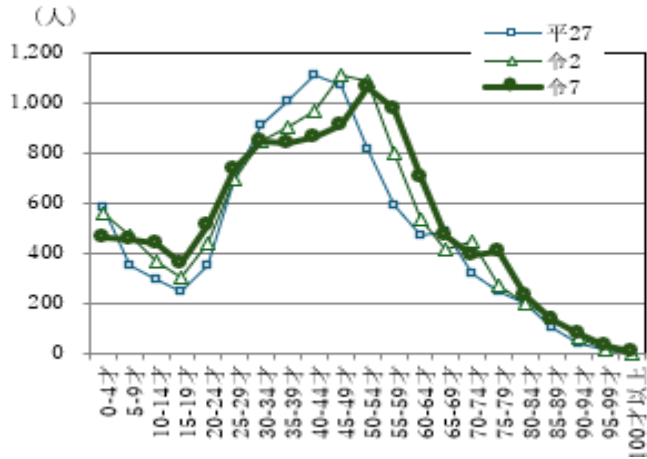
	幸ヶ谷地区	神奈川区		幸ヶ谷地区	神奈川区
総人口	10,876人	246,217人	総世帯数	6,004世帯	136,040世帯
0~14歳	1,350人(12.4%)	25,804人(10.5%)	平均世帯人員	1.81人	1.81人
15~64歳	7,791人(71.6%)	166,678人(67.7%)	65歳以上 ひとり暮らし世帯	618世帯 (10.3%)	19,239世帯 (14.1%)
65歳以上	1,735人(16.0%)	53,735人(21.8%)			

3 人口・世帯数の動向



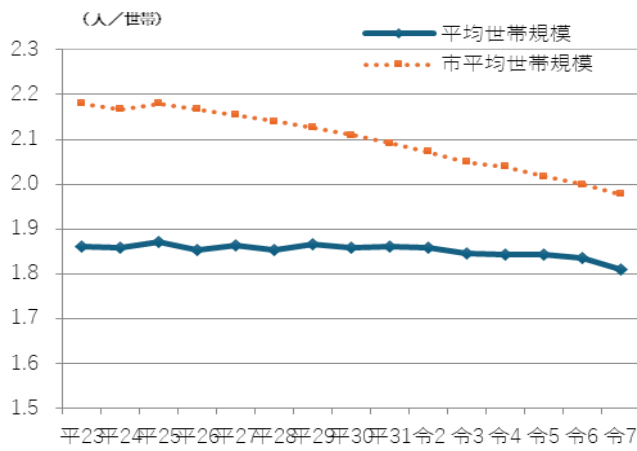
人口は緩やかな増加状態が続いている。世帯数も増加している。

4 年齢別人口の動向



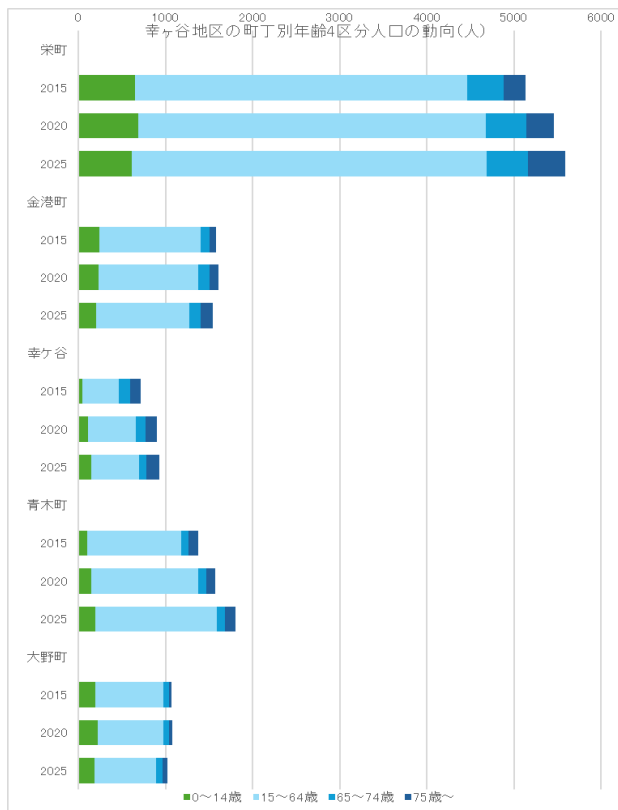
50 歳代前半が多い年齢構成となっている。

5 平均世帯規模別の動向



平均世帯人員は令和7年時点
1.81人/世帯となっている。

6 町丁別年齢4区分別人口の動向



栄町、幸ヶ谷、青木町で人口増加している。

青木第一地区について

1 【地区概要】

横浜駅に近く、地区に隣接して東急東横線反町駅、京急線神奈川駅、市営地下鉄三ツ沢下町駅があります。

丘の上は戸建て住宅が多く、幹線道路の沿道や公園の周辺には集合住宅も立地しています。

地区内には反町公園、台町公園、沢渡中央公園などの公園があります。

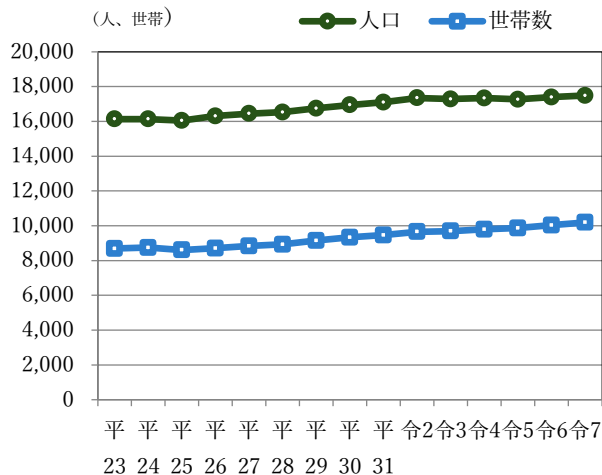
若い世代の転入も多く、子どもの成長を地域で見守る取組も行い、多世代で緩やかなつながりを築き支え合う、これからは楽しみな地域です。



2 【人口世帯の状況 (令和7年3月末)】

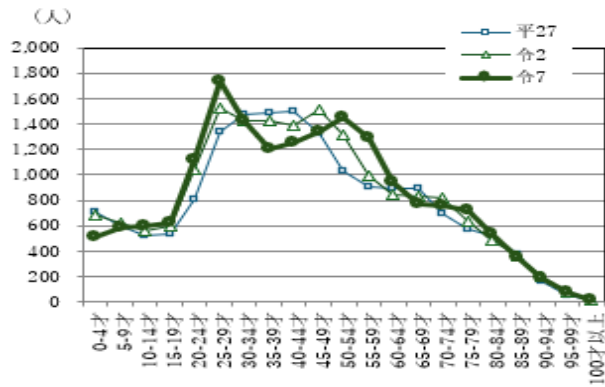
	青木第一地区	神奈川区		青木第一地区	神奈川区
総人口	17,491人	246,217人	総世帯数	10,191世帯	136,040世帯
0~14歳	1,697人(9.7%)	25,804人(10.5%)	平均世帯人員	1.72人	1.81人
15~64歳	12,390人(70.8%)	166,678人(67.7%)	65歳以上ひとり暮らし世帯	1,247世帯(12.2%)	19,239世帯(14.1%)
65歳以上	3,404人(19.5%)	53,735人(21.8%)			

3 人口・世帯数の動向



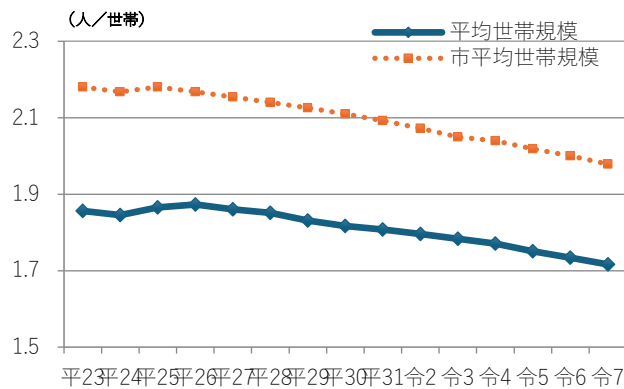
人口・世帯数は緩やかな増加状態が続いている。

4 年齢別人口の動向



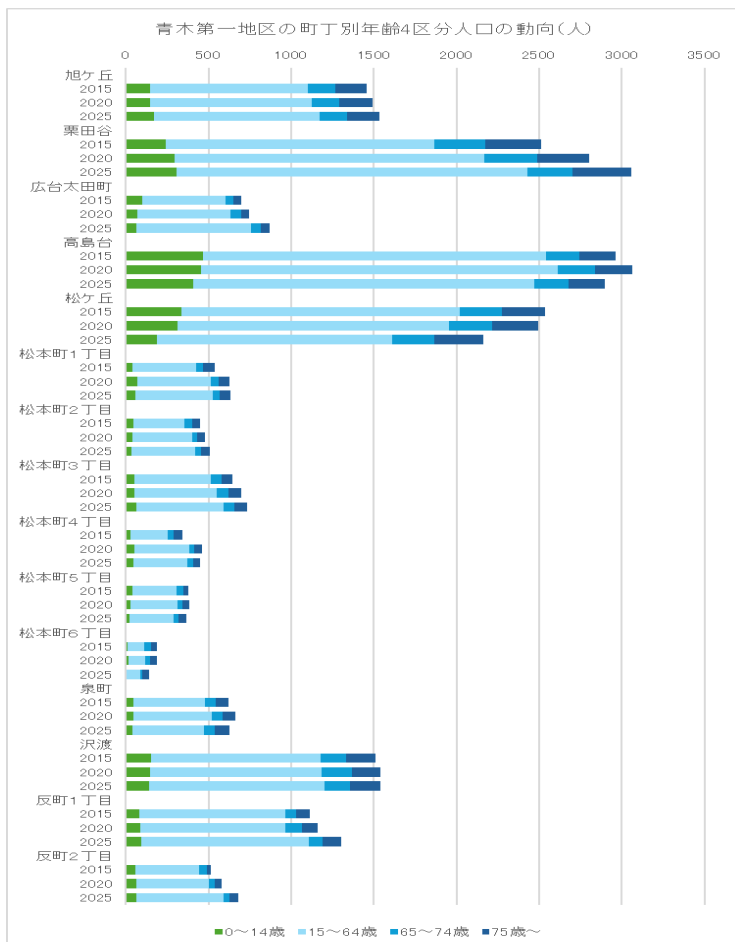
現在は、20歳代後半と50歳代前半が多い年齢構成となっている。

5 平均世帯規模別の動向



平均世帯人員は令和7年時点1.72人/世帯となっている。

6 町丁別年齢4区分別人口の動向



年齢4区分別人口の動向では栗田谷、広台太田、反町一丁目、反町二丁目で人口が増加している。一方、松ヶ丘では、人口が減少している。

青木中央地区について

1 【地区概要】

地区内を東急東横線が通っています。

区域は南北に分かれており、北側は反町駅周辺の起伏のある丘の上の住宅地で戸建住宅が多くなっています。南側は、横浜駅に近く、幹線道路環状1号線沿道の市街地で共同住宅が多くなっています。

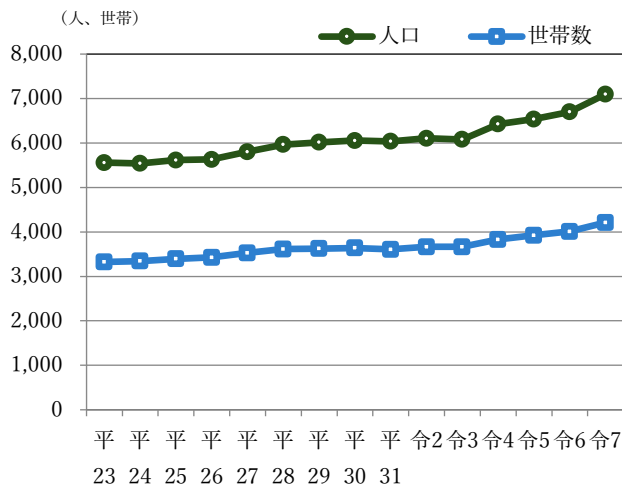
また、横浜駅西口再開発等により今後も人口増加が見込まれます。



2 【人口世帯の状況 (令和7年3月末)】

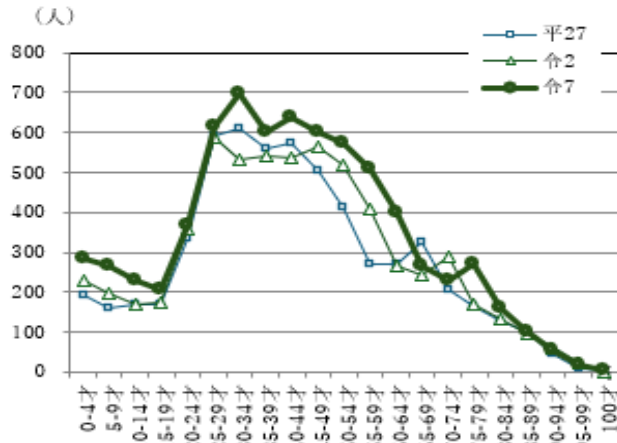
	青木中央地区	神奈川県		青木中央地区	神奈川県
総人口	7,098人	246,217人	総世帯数	4,212世帯	136,040世帯
0～14歳	782人(11.0%)	25,804人(10.5%)	平均世帯人員	1.69人	1.81人
15～64歳	5,209人(73.4%)	166,678人(67.7%)	65歳以上 ひとり暮らし世帯	436世帯 (10.4%)	19,239世帯 (14.1%)
65歳以上	1,107人(15.6%)	53,735人(21.8%)			

3 人口・世帯数の動向



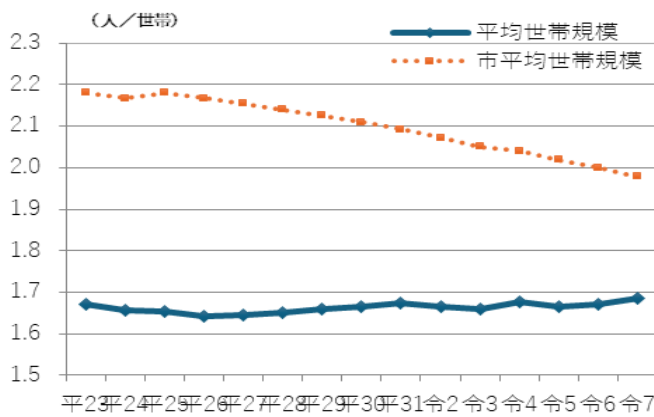
人口は増加状態が続いている。
世帯数は緩やかな増加傾向が続いている。

4 年齢別人口の動向



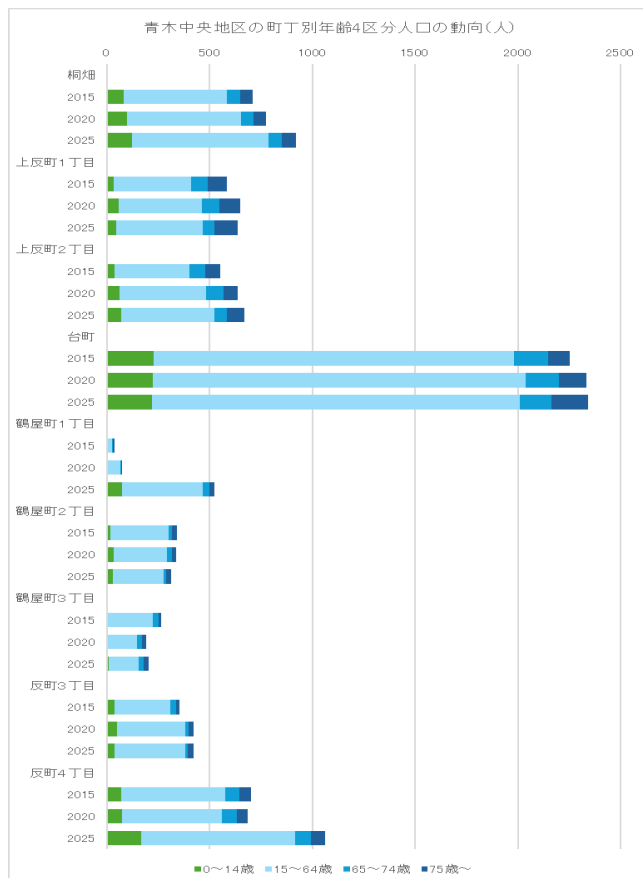
現在は、20歳代後半が多い年齢構成となっている。

5 平均世帯規模別の動向



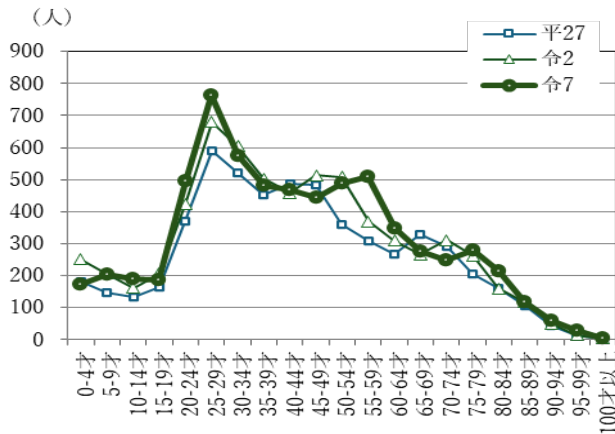
平均世帯人員は令和7年時点1.69人/世帯となっている。

6 町丁別年齢4区分別人口の動向



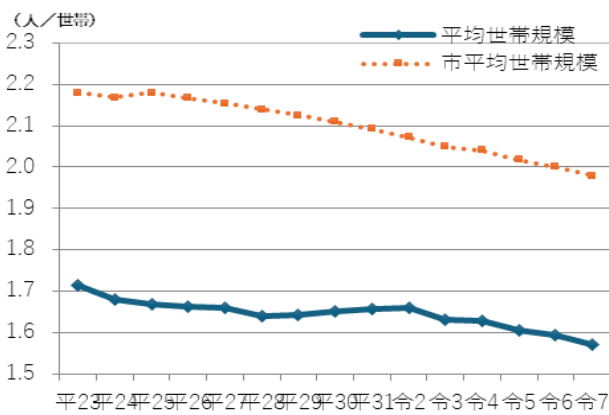
年齢4区分別人口の動向では、鶴屋町1丁目や反町4丁目で急激に人口が増加している。この他に、桐畑や上反町2丁目でも人口の増加が見られる。

4 年齢別人口の動向



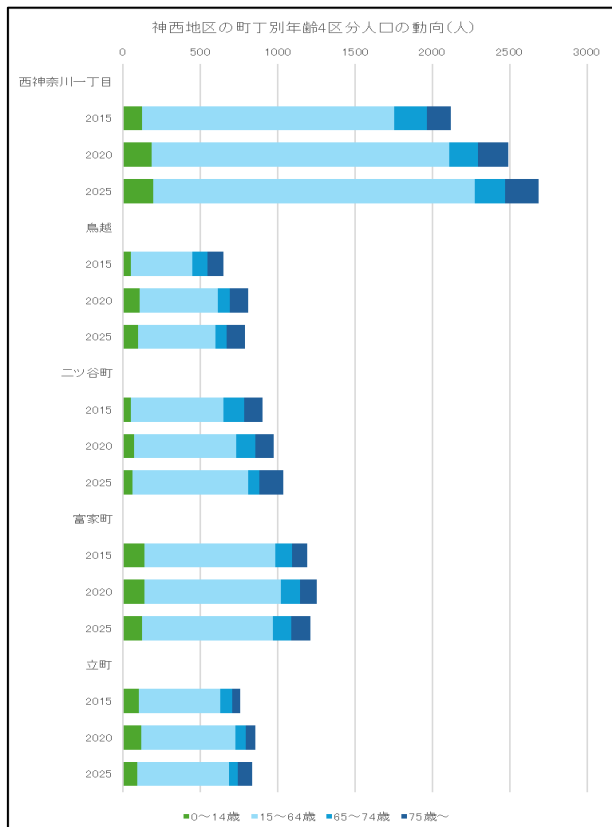
20歳代後半が多い年齢構成となっている。

5 平均世帯規模別の動向



平均世帯人員は令和7年時点1.57人/世帯となっている。

6 町丁別年齢4区分別人口の動向



町丁別年齢別人口の動向のうち、西神奈川一丁目、二ツ谷町の人口は、増加している。